

東北大学とJFEスチールが「組織的連携協力協定」を締結

－ 鉄鋼産業の振興と社会全体の発展への寄与を目指して －

平成 29 年 4 月 28 日
国立大学法人東北大学
JFEスチール株式会社

国立大学法人東北大学（所在地：宮城県仙台市、総長：里見 進（さとみすすむ）、以下「東北大学」）とJFEスチール株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柿木厚司（かきぎこうじ）以下「JFEスチール」）は、産学連携を通して、研究開発・人材育成など相互協力が可能な分野における、持続的かつ組織的な連携協力に向けて、「組織」対「組織」の包括的な連携協定を平成 29 年 4 月 20 日（木）に調印・締結いたしました。

これまで、東北大学とJFEスチールは、平成 19 年に設立した「先進鉄鋼研究・教育センター（通称：ARECS（アレックス）」を通して、先進鉄鋼技術の研究開発の推進など、これまで多くの共同研究を実施し、優れた成果が出ております。

本協定により、両機関がこれまで以上の連携を行うことで、両者の強みを活かし、将来のあるべき社会像（ビジョン）を共創・共有し、戦略的に基礎研究または、応用研究を行うことで、イノベーションをさらに加速させることが期待されます。

東北大学では、新たな産学連携モデル「ビジョン共創型産学パートナーシップ」を平成 29 年 3 月より開始しており、JFEスチールは 2 社目のパートナーになります。

東北大学とJFEスチールは「組織」対「組織」における連携協力の活動を、東北大学の総合大学としての強みとJFEスチールの鉄鋼メーカーとしての総合力を活かし、広範な学内研究者と事業活動している社員による多分野人材交流により推進をしていきます。さらに、本連携協定を強力に推進していくために、連携協議会（連携責任者、連携研究推進代表者、連携遂行に必要とされるメンバー）の設置により、本協定を遂行していきます。



（左 柿木社長、右 里見総長）



◆ **ビジョン共創型産学パートナーシップ**

東北大学では、従来実施をしてきた共同研究に加え、大学・企業の双方で「ビジョン」を共創・共有し、共同研究や人材育成を図りながら、ビジョンの実現を目指します。また、ビジョンを実現することで、震災復興・地方創生・新産業創出など、社会実装・貢献につなげていきます。

■ **問い合わせ先** ■

国立大学法人東北大学
産学連携機構 総合連携推進部
(担当: 山田)

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1
TEL: 022-217-6034
E-mail: liaison@pip.tohoku.ac.jp

以上